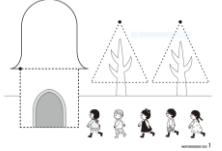


シータータイム

導入	講 : 「今日のお話は…」と絵本の表紙を怪しさを漂わせながら提示。表紙の絵と「すてきな…」のタイトルとのギャップから子ども の興味を引出し内容に読み進めていく。	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①声色を低くするなど、お話の雰囲気に合わせて声のトーンを変えながら読む。 ②短い言葉の中に情景をイメージさせる言葉がたくさん入っている絵本なので、子ども達にも考えさせながら表現豊かにお話を進める。(例「すみを流したような夜」「ごらんのとおりざくざく」等) ③お話の最後に余韻を残すため、表紙の絵を見せ「3つのおどしの道具は何だった?」などのクイズを出しお話を回想して終わる。	保育士の役割 ・子どもと一緒にお話しを楽しむ	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい 描く	力強く点線をなぞり、△と□を描く	
設問	消えそうな塔と木の点線(□と△)を力強くなぞり、直してあげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講 : 「みんな幸せになって良かったね」 保 : 「今日は素敵なお手紙届いてますよ」とプリントの入った封筒提示。 	教材 P 1 ※提示用のプリントは必要に応じて拡大してご準備ください ★クレヨン	保育士の役割
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講 : 「3人からお願いがありますだって」とプリント配布。 「なにに?『私たちのお城とお庭の木が消えそうなんです。みんなの力で直してください』だって。大変!みんなで直してあげようか?」子ども達とプリントの点線部分の□と△を指でなぞりながら確認。 クレヨンを準備して見本を見せる。 ※全て丸い点からスタートさせる。 ※力強い直線で描いていく。特に△の斜め線はこの時期まだ難しいので「斜めになってる、滑り台みたい」と強調して描いていく。 「みんなもやってみる?直してあげよう!」とやる気を引き出し準備の指示を出す。 子 : クレヨンを準備して講師同様に線を引いていく。 講 : 子ども達の状況を見て時間差がある様なら、早い子に木やお城に色を塗って待たせる。全体の様子を見て終了の合図を出し、みんなで直したプリントを見せ合う。力強くお城と木が描けていることを称賛する。 <p>※プリントそのまま<活動②>に進む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> プリントの入った封筒提示 プリント配布 必用に応じて子どものフォロー 称賛 	
活動②	ねらい 位置	「○番目」を理解して答えに○をすることができる	活動①と同じ
設問	並んでいる子どもの前(後ろ)から○番目の子にクレヨンで○をしましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講 : 「みんなが直してくれたから、集まって来た子ども達も嬉しそうだね」とプリントの子どもに注目させる。 	教材 P 1 ★クレヨン	保育士の役割
活動内容	<p>数にチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 講 : 「子どもが何人いるかな?前(左)から数えてみようか?」子ども達と一緒に前(左)を指さし確認、一緒に声に出して数えていく。 子 : 講師と一緒に子どもの数を指しながら数え、「5」を確認する。 <p>講 : 「全部で5人いたね。ではここで先生からのクイズ!チャレンジしてみる?」と誘いかけ「今日は先生が言った子を見つけてクレヨンで○をしてね。列をよく見て見つけてね。では問題です」と以下を参考に出題する。</p> <p>例) ①前(左)から○番目の子に黄緑の○をしましょう。 ②後ろ(右)から○番目の子に水色の○をしましょう。</p> <p>※クレヨンの色は子どもの状態を見て入れる。例題のように苦手な中間色を入れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 必用に応じて子どものフォロー 称賛 	

てみると良い。
※出題の数は時間の状況を見て決める。
・講：答え合わせをしてスタンプ又は花丸を付けて称賛。プリント・クレヨンを片付け達成感を持って終了する。

数チャレ	ねらい	数	並んだ子を前（左）から順番に指さし数えることができる（5人）	教材
設問			子ども達は全部で何人いますか？一緒に数えてみましょう。	
内			<活動②>の中で実施します。	保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	話の世界に子ども達を引き込むような読み方が出来たか
活動① 描く	指で一度なぞってからクレヨンを用いる指導を行ったか
活動② 位置	前後の関係をしっかり確認し、クラスに合った色指示の指導が出来たか
数チャレ	前から意識して一人ずつ指差しながら数えたか（時間があれば後ろからも）

楽習タイム♪

*** テーマ・書く ***

今月のえかきリズム

*** ケーキ ***

○△□書いてみよう

◎下の書き方順を見本にして、楽しく書く練習をしてみましょう。

※筆圧がついてないと形は書けません。筆圧の弱い子は無理なく

「なぐり書き」等筆圧を付けることを最優先にしてあげて下さい。

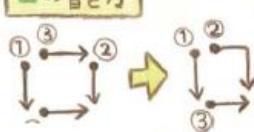
※△は特に斜め線を書くことが難しく、年齢的にも難易度が高い課題になります。繰り返し練習させてあげて下さい。

※形の描画は文字へつながります。少しづつ直線は上から下・左から右を基本として書いていけると良いでしょう。

○の書き方



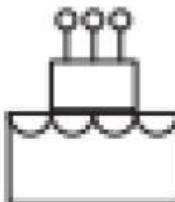
□の書き方



△の書き方



今回の学習タイムのお城の様に○△□を使って絵にしてみるなど、楽しく練習できると良いですね。



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

